

# Godox V1s + Xpros

「設定・使い方」これだけは覚えよう！

先ず、大前提…

V1sをオンカメラで使う場合…α7本体のメニュー「ワイヤレスフラッシュ 切」

V1sをオフカメラで使う場合…α7本体のメニュー「ワイヤレスフラッシュ 入」

※V1s本体、Xpros共にカメラに装着後電源オンで「ワイヤレスフラッシュ」の設定に関わらず正常に作動します。

## [V1s・XPro 「メニュー設定」のポイント]

・チャンネル 「1~32」 …誕生日のように覚えやすい数字

・ID 「1~99」 …誕生日のように覚えやすい数字

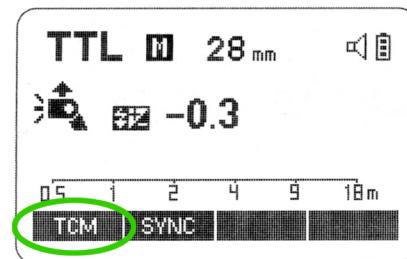
※ID機能を持たないストロボと多灯ライティングを行う場合はIDは「設定しない」

## [オンカメラ時の「V1」の設定] . . . . .

「ワイヤレスボタン(⇄)」と「modeボタン」で『TTL』か『M』を選ぶ。(Multiはストロボに慣れてから。)

まずはTTLで撮ってみる！

つまり…TTLを露出計のように使う！明るかったり暗かったら「+/-ボタン」を1回押しダイヤルを回して光量を調整し、また撮る！  
そしてちょうど良い光量になったところで…



## 『TCM』ボタンを押す！

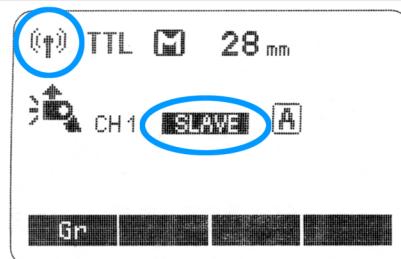
するとTTLで調整した光量を記憶し、そのままMモードに移行できるので、光量を確定できるので便利！

\* 照射角の設定…手動で設定したい場合は「M」にして28-105mmの範囲で選択。

## [オフカメラ時の設定] . . . . .

### ●V1s

ワイヤレスボタン(⇄)を『SLAVE』の文字が出るまで押す。  
それだけ！



### ●XPro

「虫眼鏡」ボタンを押すと「ワングループ表示」になります。

ワングループ表示で「mode」ボタンを押せば「TTL」「M」「OFF」と表示が切り替わりますが同時に『V1』の表示も切り替わっているのを確認してください。

オンカメラの時と同様に、先ずは、TTLで撮ってみる！  
そして、明るかったり暗かったりしたら、今度はXProで該当のグループボタン「A~E」を押し、ダイヤルを回し光量を調整して、また撮る！ちょうど良い光量になったら今度はXPro側の『TCM』ボタンを「長押し」です！  
オンカメラ時と同様にTTLからMモードに切り替わります。



\* 照射角の設定…手動で設定する場合はV1s側はAutoにし、Xproで28-105mmの範囲で選択。

複数のストロボを使用するならマルチグループ表示がコントロールし易いですが「1灯」のオフカメラならXProの表示は虫眼鏡ボタンを押してワングループ表示にしておいたほうが楽かも。